



Dell PowerScale Design 2023

認定プログラムについて



[Proven Professional Web サイト](#)

[Proven Professional コミュニティ](#)で仲間たちと交流しましょう。

〒100-8159
東京都千代田区
大手町一丁目2番1号
Otemachi One タワー 17 階
デル テクノロジーズ株式会社
お問い合わせは [こちら](#)

認定プログラムの概要

この認定は、PowerScale ソリューションの設計とサイズ決定の能力を証明する必要があるプロフェッショナルに有益です。これには、ビジネス要件と環境要件に応じた PowerScale ソリューションの計画と設計が含まれます。

認定プログラムの条件

この資格を取得するためには、受験者は：

製品の実地体験や推奨されるトレーニングの受講により、十分な知識ベースとスキルセットを有していること。

[Dell PowerScale Design 2023 試験](#) に合格していること。

注：これらの詳細は、2023 年 2 月 6 日時点の認定要件を反映しています。

Proven Professional 資格認定試験では、技術的な傾向の主流と重要性が反映されるよう定期的に試験を更新しています。最新の情報については Proven Professional の Web サイトを定期的に確認してください。

Dell Technologies パートナー様：認定を受けると能力が証明されます。ただし、サービスを提供する許可を意味するものではありません。サービス デリバリー コンピテンシーは、パートナー様独自のブランドの下でサービスを提供したり、Dell Technologies と共同提供したりする機能を提供します。**メンバーシップ レベルを有するパートナー様は、イネーブルメント マトリックスに記載されている特定の要件を完了することで、サービス デリバリー コンピテンシーを取得いただけます。**これらの要件を満たしているパートナー様のみが、Dell Technologies Services の代わりに独自のサービスを提供することができます。

Dell PowerScale Design 2023

認定プログラムについて



所要時間

90分

60問～

合格点 : 60%

プラクティス試験

D-PSC-DS-23

[\(日本語\)](#)

[\(英語\)](#)

〒100-8159

東京都千代田区

大手町一丁目2番1号

Otemachi One タワー 17 階

デル テクノロジーズ株式会社

お問い合わせは [こちら](#)

試験概要

この試験は、お客様の要件を満たすソリューションの提供を促進するアーキテクチャと設計の原則に焦点を当てています。この試験では、PowerScale スケールアウト NAS ストレージ システムとそのオペレーティング システムである OneFS の技術的なコンポーネントを対象にしています。また、実際のアプリケーションで PowerScale ソリューションを構築する際の基本的なサイジング手法とツールについても対象にしています。

製品

この試験の出題範囲となる製品は次のとおりですが、これらに限定されるわけではありません。

OneFS v9.4.0

Isilon Generation 6 (Gen 6)

PowerScale Gen 6

PowerScale オール フラッシュ ハードウェア

試験問題の内容

この試験の出題範囲となる内容は次のとおりです。

PowerScale インフラストラクチャ(25%)

- PowerScale ノード、ノード アーキテクチャ、ノード互換性、ネットワーク アーキテクチャの性質と使用方法についての確認
- PowerScale ネットワーキング、グループネット、IP アドレス プール、アクセスゾーン、SmartConnect の使用の性質についての説明
- ハードウェアとソフトウェアの容量の決定、ファイル サーバの統合、ファイル サイズの考慮事項、パフォーマンス サイジングの影響、データ タイプ、I/O 特性など、PowerScale ソリューションを設計するための情報要件の確立

PowerScale の管理、アイデンティティ管理、高度なアプリケーション(49%)

- SnapshotIQ と SmartLock の機能とユースケースについての説明
- SmartPools 、ファイル プール、および CloudPools の機能と使用例の習得

- PowerScale クラスタ上でのクライアント アクセス、クライアント権限、クライアント プロトコル アクセスについての区別
- ユーザー ID マッピング、RBAC、ZRBAC の性質と使用方法についての説明
- ジャーナリング、ファイル ストライピング、データ保護、メタデータ、キャッシュについての説明
- SyncIQ と SmartSync を使用したレプリケーションとリカバリーのユースケースについての確認

サイズ設定に関する考慮事項(18%)

- PowerScale クラスタ上でデータの可用性と保護がどのようにして実装され、計測されるのかについての判断
- サイズの小さなファイルや大きなファイルのディスク領域の使用率、そして保護オーバーヘッド上での影響についての詳細
- データ アクセス パターンが PowerScale クラスタのワークフローにどのように影響するかについての区別
- バックアップとアーカイブのワークフロー構成における課題と考慮事項についての確認
- ファイル フィルタリング、SmartQuotas、SmartDedupe、インライン データ削減の機能とユースケースについての説明

ワークロード管理およびモニタリング ツール(8%)

- InsightIQ、HealthCheck、isi 統計情報を使用したクラスタ監視についての説明
- ワークフロー分析ツールの性質と適切な使用方法の区別: iostat, netstat, iperf, tcpdump, Wireshark, Iozone, Iometer, Live Optics
- イベント、アラート、SNMP、SRS、ログ、監査、ジョブ エンジンの性質と使用方法の証明

各トピックの後に記載されているパーセンテージは問題全体のおおよその分布を示しています。

試験の準備

Dell Technologies では、試験の準備として現在の知識を評価できる無料の模擬試験を提供しています。この模擬試験により、実際の認定試験問題の内容や質問のタイプに慣れることができます。模擬試験の結果は認定試験のこれまでの準備の目安の 1 つとなり、学習が必要な内容が明らかになります。模擬試験での合格点は、認定試験の合格点を保障するものではありません。

推奨トレーニング

試験対策には、以下のカリキュラムを推奨しています。

コース名	コース番号	モード	可用性
PowerScale の概要	ES131STG01028	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日

コース名	コース番号	モード	可用性
PowerScale ソリューション設計: プラットフォーム アーキテクチャ	ES532STG01056	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: データ保護	ES502STG01256	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: ネットワーキング	ES502STG01279	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: プールと階層	ES502STG01280	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: プリザベーション	ES502STG01281	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: クラスタ アクセス	ES502STG01282	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: 監視	ES502STG01283	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: Vertical	ES502STG01284	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日
PowerScale ソリューション設計: Vertical	ES502STG01932	オン デマンド	2022 年 8 月 22 日

注 : これらの詳細は 2023 年 02 月 06 日 時点での試験内容を反映しています。

Copyright © 2023 Dell Inc. その関連会社 All rights reserved. (不許複製 禁無断転載) デル テクノロジーズ、Dell、EMC、Dell EMC、および Dell または EMC が提供する製品及びサービスにかかる商標は Dell Inc. またはその関連会社の商標又は登録商標です。その他の商標は、各社の商標又は登録商標です。Published in the USA [02/23] [試験概要]

Dell Technologies は、この資料に記載される情報が発行日時点で正確であるとみなしています。この情報は予告なく変更されることがあります。